

セットアップガイド

HDJ-HSUシリーズ

この度は、「HDJ-HSUシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

本製品はフォーマット済み(1パーティション、NTFSファイルシステム)のため、フォーマットする必要はなく、そのままお使いいただけます。再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

内容物の確認

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

☐ USB 2.0ケーブル(1本)[約1m]

☐ ハードディスク(1台)

☒ セットアップガイド(1枚)[本紙]

☐ ラバーフット(4個)

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:ABC0987654ZX)
▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

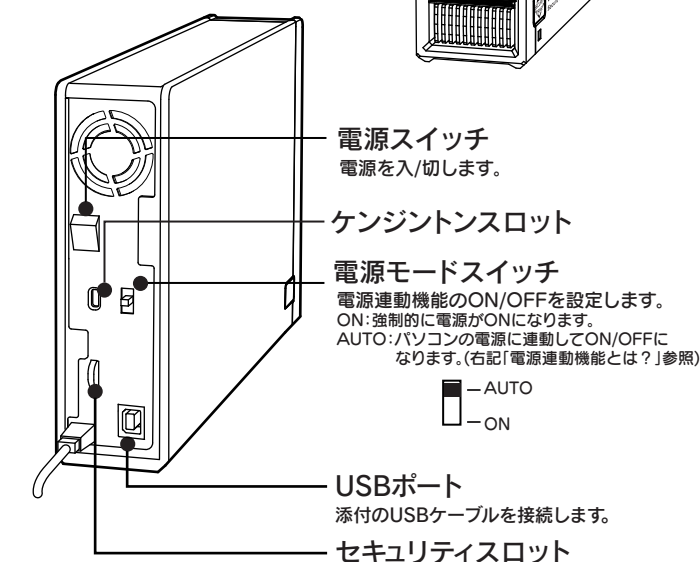
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

- ユーザー登録
➡ <http://www.iodata.jp/regist/>
- ファームウェア等のダウンロード
➡ <http://www.iodata.jp/lib/>

電源/アクセスランプ

セキュリティモード	ロック解除時	緑色に点灯
	ロック時	赤色に点灯
ノーマルモード		緑色に点灯

※アクセス時点滅



電源スイッチ
電源を入/切します。

ケンジントンスロット

電源モードスイッチ
電源連動機能のON/OFFを設定します。
ON: 強制的に電源がONになります。
AUTO: パソコンの電源に連動してON/OFFになります。(右記「電源連動機能とは？」参照)

— AUTO
— ON

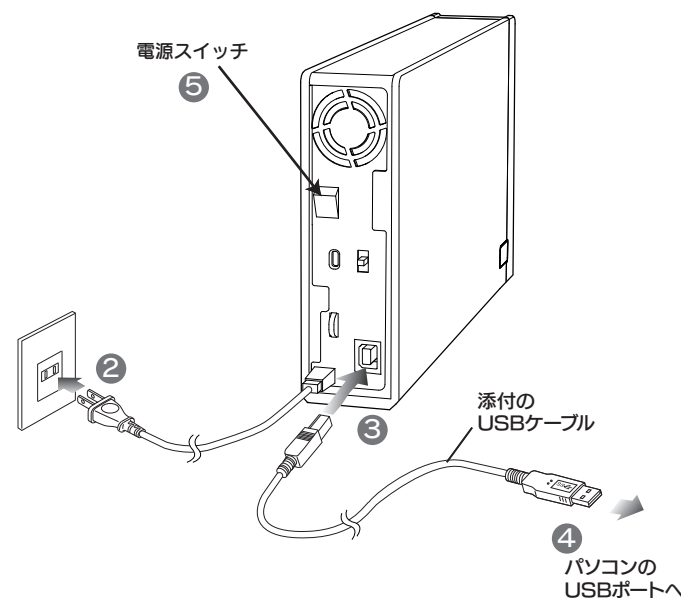
USBポート
添付のUSBケーブルを接続します。

セキュリティスロット

接続する

本製品をパソコンに接続する場合は、以下の手順で行ってください。

- ① パソコンの電源スイッチをONにします。
- ② 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続します。
- ③ USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。
- ④ USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。
- ⑤ 本製品の電源スイッチをONにします。

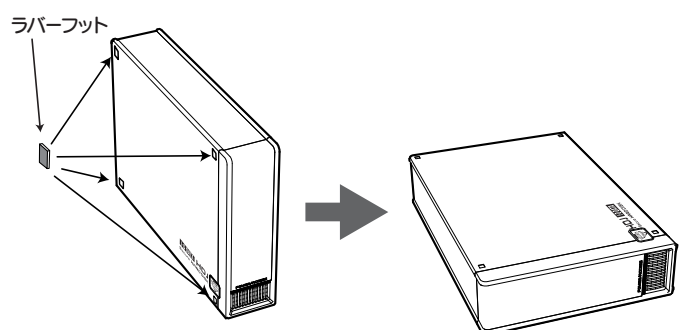


！ コネクターの向きに注意 ！

USBコネクターは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

横置きで使用する場合

- ① 添付のラバーフットを本製品に貼り付けます。(4箇所)
- ② ラバーフットを貼り付けた面を下にして横置きにします。



設定する

用途に応じて2つのモードをお使いいただくことができます。

- ノーマルモード(非暗号化モード)
通常のハードディスクとしてお使いいただくことができます。
(データは暗号化されません。)
- セキュリティモード(暗号化モード)
データは全て暗号化されて保存されます。パスワード認証を行わない限り、データを保存領域のドライブにアクセスすることはできません。

参考

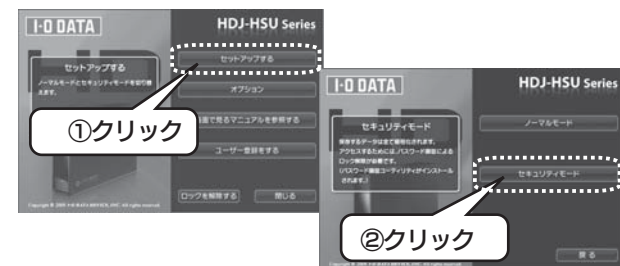
保存したデータを維持したままノーマルモードとセキュリティモードを切り替えることができます。

ノーマルモードでお使いになる場合

そのままお使いいただけます。(設定は必要ありません。)

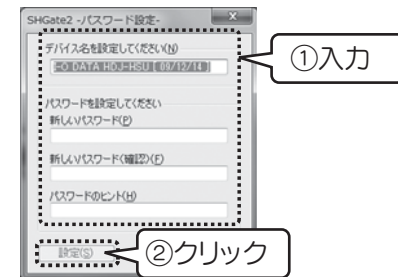
セキュリティモードでお使いになる場合

- ① コンピュータ(マイコンピュータ)→[TOOL_HDJ-HSU]→[Start(.exe)]を順にダブルクリックします。
- ② [セットアップする]→[セキュリティモード]をクリックします。



- ③ パスワード認証プログラム「SHGate2」のインストールが始まります。
画面の指示に従ってインストールを完了してください。
(途中でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合には、[はい]をクリックします。)

- ④ 完了すると、パスワードの設定画面が表示されます。
名前、認証(ロック解除)用パスワードとヒントを入力し、[設定]ボタンをクリックします。



デバイス名	認証画面などで表示されるデバイス名を設定します。
新しいパスワード	ロック解除のパスワードを入力。 (半角英数字、半角 8~32文字)※大文字・小文字は区別されます。
新しいパスワード(確認)	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力。
パスワードのヒント	パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を任意で入力。(半角の場合0~64文字、全角の場合0~32文字)

- ⑤ [OK]ボタンをクリックします。
⇒パスワード認証画面が表示されます。



ご注意

弊社では、パスワードを忘れた場合のサポートは一切行いません。

動作環境

本製品は以下のパソコン環境で使用できます。

対応機種	USB(2.0/1.1)インターフェイスを標準装備したパソコン ※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。 ※USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 1.1として動作します。
対応OS	Windows 7(64bit/32bit)、Windows Vista®、Windows XP、 Windows 2000、Windows Sever 2008、Windows Server 2003(R2含む) ※サポートソフトウェアの対応OSは上記と異なる場合があります。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。 サポートソフトウェアについては裏面「サポートソフトウェアについて」をご覧ください。

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン[PIO]をご覧ください

<http://www.iodata.jp/pio/>

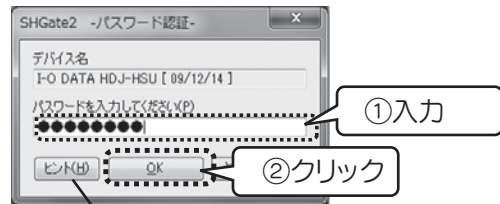
- 起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
- ご利用の本体との組み合わせにより、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

ロックを解除する (セキュリティモード時)

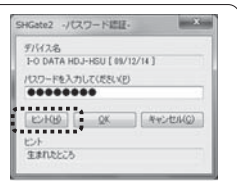
本製品をパソコンに接続し、パスワード認証(ロック解除)後、本製品のデータ保存領域に対してデータの読み書きを行うことができます。

データ保存領域にアクセスする際には、パスワードの認証を行います。

- 1 本製品をパソコンに接続します。
- 2 自動的にパスワード認証画面が表示されますので、パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



[ヒント]ボタンをクリックすると、ヒントが表示されます。



参考

- 一度接続してからパスワードの入力ミスを連続5回繰り返すと、以降パスワード入力できなくなります。この場合、再度接続することでパスワードを入力できるようになります。
※再接続の回数に関わらず、連続100回入力ミスを繰り返した場合には製品がロックされます。この状態になると、初期化が必要となり、初期化を行わない限りアクセスすることはできません。
(初期化を行うと、パスワードおよびデータ保存領域内のデータは全て消去されます。)
- パスワード認証後、タスクトレイのアイコンをダブルクリックすると、データ保存領域を表示することができます。

ダブルクリック

取り外す

パソコンの電源が入っている状態で取り外す場合は、以下の手順で取り外しを行ってください。
(パソコンの電源を切ってから取り外す場合、以下の手順は不要です。)

- 1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

(例:Windows 7)



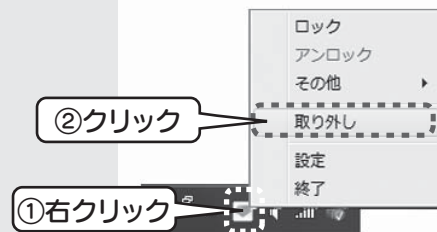
リムーバブルツールは OSにより異なります。
●Windows Vista®
●Windows XP :

ドライブ文字は環境により異なります

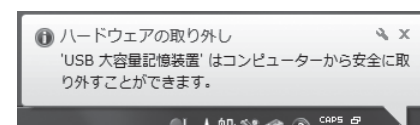
ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

参考

セキュリティモード時は、タスクトレイのアイコンを右クリックし、[取り外し]をクリックしても取り外し処理を行うことができます。



- 2 メッセージを確認します。

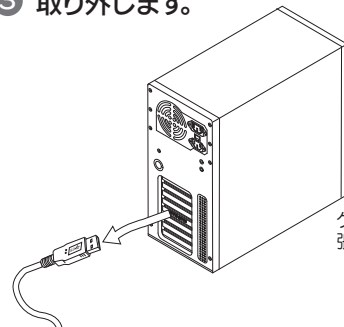


(画面例:Windows 7)

表示はOSにより異なります

- Windows XPの場合 : [×]をクリックします。
- Windows Vistaの場合 : [OK]ボタンをクリックします。

- 3 取り外します。



! ケーブルはコネクタを持って抜きます !

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。

モードを変更する

セキュリティモードとノーマルモードを切り替えることができます。

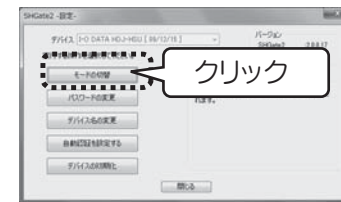
■セキュリティモードからノーマルモードへ切り替える場合

- 1 本製品をパソコンに接続します。
- 2 自動的にパスワード認証画面が表示されますので、パスワードを入力し[OK]ボタンをクリックします。



- 3 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[I-O DATA]→[SHGate2]→[SHGate2]の順にクリックします。

- 4 [モードの切替]をクリックします。



- 5 パスワード認証画面が表示されますので、パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



- 6 完了画面が表示されたら、[OK]をクリックします。



■ノーマルモードからセキュリティモードへ切り替える場合

- 1 「設定する」の「セキュリティモードでお使いになる場合」の手順に従って設定します。

参考

既にSHGate2がインストールされている場合は、以下の手順でもノーマルモードからセキュリティモードに変更することができます。

- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[I-O DATA]→[SHGate2]→[SHGate2]の順にクリックします。
- 2 [モードの切替]をクリックします。
- 3 パスワードの認証画面が表示されますので、各項目を入力し、[設定]ボタンをクリックします。
- 4 完了画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

初期化する

セキュリティモードでお使いの際に設定したパスワードを忘れてしまった場合は、本製品の初期化を行う必要があります。

ご注意

- 初期化を行うと、パスワードとデータ保存領域内のデータは全て消去されます。
- 初期化の際には管理者権限(Administrators)が必要です。

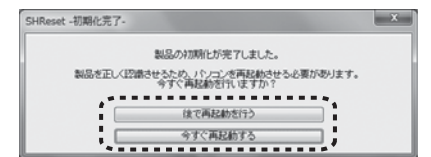
- 1 本製品をパソコンに接続します。
- 2 自動的にパスワード認証画面が表示されますので、[キャンセル]ボタンをクリックします。
- 3 タスクトレイにあるアイコンを右クリックし、[その他]→[デバイスの初期化]の順にクリックします。



- 4 注意画面が表示されますので、同意ボタンにチェックし、[FORMAT](全て半角大文字)と入力して[実行]をクリックします。



- 5 完了画面が表示されたら、[今すぐ再起動を行う]または[後で再起動を行う]のいずれかをクリックします。



- 6 [後で再起動を行う]をクリックした場合には、本製品をご使用になる前にパソコンを再起動してください。

サポートソフトウェアについて

サポートソフト の使用方法

必要に応じて下記の手順でサポートソフトをダウンロードして使用してください。

- ①サポートソフトを以下のサポートライブラリよりダウンロードします。
<http://www.iodata.jp/support/product/hdj-hsu/>
- ②解凍します。
- ③インストールします。
- ④使用します。

※インストール方法および使用方法については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。見方は、下記【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

ソフトウェア名	特 徴
USB 高速転送ソフト「マッハUSB」	USB の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。
ドライブ管理ソフト「I-O Drive Center」	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。 ※本ソフトウェアは、下記の「eco 番人」の機能を含んでいます。
データシンクソフト「Sync with」	特定のフォルダ同士のデータを同期させるためのソフトウェアです。
省電力ソフト「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。

こんなときには

？ 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

- ・USBケーブルの接続を確認
- ・接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
- ・[コンピュータ]([マイコンピュータ])の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。

？ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

[続行]ボタンをクリックしてください。

？ 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行って下さい。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

？ フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内[フォーマットする]をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください

- ① コンピュータ (マイコンピュータ) → [TOOL_HDJ-HSU] → [Start(.exe)] を順にダブルクリックします。
- ② [画面で見るマニュアルを参照する]をクリックします。



以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックしても見るができます。

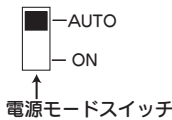
<http://www.iodata.jp/support/product/hdj-hsu/>

電源連動機能とは？

本製品は、接続したパソコンに連動して電源をON/OFFにできる電源連動機能を搭載しています。パソコンに接続した状態で、パソコンの電源を入れれば本製品の電源がONになり、パソコンの電源を切れば本製品の電源が切れる機能です。本機能を使用する場合は、背面の電源モードスイッチを「AUTO」に設定します。

- お使いの環境によっては、パソコン上で本製品の取り外し手順を行った場合に、電源が切れます。
- お使いの環境によっては、パソコンの起動途中にいったん本製品の電源が切れ、しばらくして再度電源が入る場合がありますが、異常ではありません。

- ① 本製品をパソコンから取り外します。
- ② 電源モードスイッチを「AUTO」に設定します。



安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。



⚠ 警告 下記の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。

- ❌ 本製品を修理・改造・分解しない
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- ❌ 故障や異常のまま、接続しない
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- ❌ めらしたり、水気の多い場所で使用しない
火災・感電の原因となります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に乗らないでください。
- ❗ 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜いてください
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ❌ 濡れた手で本製品を扱わない
感電や、故障の原因となります。
- ❌ 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発熱、火災の原因になります。
- ❌ 接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しない
ケーブルから発煙したり火災の原因になります。
- ❌ AC100V(50/60Hz)以外のコンセントに接続しない
発熱、火災の恐れがあります。
- ❌ ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わない
火災、感電の原因になります。
- ❌ ゆるいコンセントに接続しない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して火災の原因になります。
- ❌ 電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルに傷が付き、火災や感電の原因になります。
- ❗ 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントからプラグを抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

使用上のご注意

- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にデータのバックアップをお取りください。
- 本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
《使用時/保管時の制限》
●振動や衝撃の加わる場所 ●直射日光のあたる場所 ●湿気やホコリが多い場所
●温度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く(ストーブ・ヒータなど) ●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
●水気の多い場所(台所、浴室など) ●傾いた場所 ●腐食性ガス雰囲気中(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど) ●静電気の影響の強い場所
《使用時のみの制限》
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど) ●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがりやすいような場所
- 本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
故障の原因になることがあります。
●落としたり、衝撃を加えない ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない ●重いものを上にのせない
●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部を結露させたまま使わない
- アクセスランプが点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
- 動作中にケーブルを抜いたり、激しく動かさないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。
- 本製品のコネクタ部分には触れないでください。
コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。
- スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけません。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。
OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- Active Directoryには対応しておりません。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

保証規定について

以下はハードウェアに関する保証規定を記載しております。ご使用前に、必ずお読みください。

保証規定

①保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、**お買い上げ時より36カ月**、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

②保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

③修理依頼

修理を弊社へご依頼される場合は、製品とお買い上げ時のレシートを弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

④保証適応外

次の場合は有料修理となります。

- ご購入日から保証期間が経過した場合。
- ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
(本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。)
- 修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
- 取扱説明書の記載の使用方法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
- 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
- その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。

⑤弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

⑥保証有効範囲

本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本保証書は、本書に明示した期間、条例のもとにおいて無料修理をお約束するものです。本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

1 弊社ホームページの[製品Q&A]をご確認ください

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<http://www.iodata.jp/support/>

2 それでも解決できない場合は・・・

サポートセンターにお問い合わせください。

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

お知らせいただく事項について

- ご使用の弊社製品名
- ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
- ご使用のサポートソフトのバージョン
- ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
- トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

譲渡・廃棄の際の注意

セキュリティモードで初期化を行ってください。

ハードディスク上のソフトウェアについて

ハードディスク上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

ハードウェア仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0、USB 1.1
電源仕様	AC100V±10% 50/60Hz
使用温度範囲	5～35℃(パソコンの動作する範囲であること)
使用湿度範囲	20～80% (結露なきこと、パソコンの動作する範囲であること)
本体質量	約1.6kg(本体のみ)
外形寸法	46(W)×223(D)×155(H)mm (本体のみ、突起部分含まず)

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

- 本製品の容量：1TB=1,000GB、1GB=1,000MB、1MB=1,000,000Bで計算
- OS上で表示される容量：1TB=1,024GB、1GB=1,024MB、1MB=1,048,576Bで計算

例) 1TBのハードディスクの場合

仕様容量	約1TB (=約1,000,000MB)
OS上の表示	約931GB (=約953,674MB)

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

- 検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。(厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。)
※データに関しては、弊社はいつさいの責任を負いかねます。
バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
- 弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

- 保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
- 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
- お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●以下をメモに控え、お手元に置いてください

製品名 / シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています) / 送付日時

●これらを用意してください

- 本製品の保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
- 下記の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号] / 日中に連絡可能な電話番号 / 使用環境(機器構成、OSなど) / 故障状況(どうなったか)

●修理品を梱包してください

- 上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
- 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

- 修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
- 送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

【ご注意】

- 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じてても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：<http://www.iodata.jp/support/>

2009.12.15 Copyright (C) 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.